

介護保険制度

「改悪」でどうなるか

日本共産党津山市議団 末永 弘之



質問 来年度から介護保険の見直しを検討され、要支援・介護一の認定者へのヘルパー派遣が、自立を損なうということで止められるといわれているが、どうなのか。

答弁 一概にすべが「だめだ」というのでなく、真に自立支援の介護は当然のこととして認められる。

質問 市長は、再開発調査特別委員会で「あまりおもしろくない話は議会に

説明をしたら議決してくれない」との旨をいわれたが、そんな考えは正しくないが、どう思っているのか。

答弁 事業が動いている中、憶測や組合の言い分だけで、実態が明らかになつてないことを議会に報告することは出来ないという意味である。

再質問 資金不足を知らながら議会に報告しないのは間違いと指摘しておく。

まぼろしの 県道に光を

津山再生クラブ 権田 直良



質問 上横野上と加茂町を結ぶ県道津山加茂線は主要地方道として格付けされ、早期整備を願って促進期成会（津山・加茂・阿波）を立ち上げて十七年が経過している。交渉の経過と今後の見通しは。情報化の時代に電波の圏外地域が多く点在している。解消への努力と見通しは。学校現場の未整備の課題どう解決していくか。その方策は。

答弁 毎年県と県議会に要望活動を実施している。今整備中の0、9km（滝線）が十七年から供用開始、今後全線整備に向けて強力に働きかける。電波の圏外地区の問題は採算性を理由に業界が厳しい。黒沢山の大规模アンテナ設置を検討したい。教育ではソフト面、ハード面、共に課題が山積。全体計画の中で順次解消に努めていきたい。

合併記念で現代工芸

美術中国会展を開催

政津クラブ 秋山 幸則



質問 市民の福祉充実、サービス向上のため合併を契機に市職員の意識改革を図り、人事評価、目標管理を徹底させ、年俸制の導入、年功序列を改め、若い優秀な職員を抜擢する人事制度に改める考えはないか。

答弁 国の公務員制度改革では、年功序列の人事システムを改め、能力・実績主義の人事管理制度の構築を目指し、役職員には年俸制の導入を検討

されており、公務員制度の改革を踏まえ職員の意識改革を図り、能力や実績を重視した人事管理制度の構築を目指したい。

質問 合併記念事業として、現代工芸美術中国会展に取り組む考えは。

答弁 全国レベルの作品が揃う中国会展は地元愛好家の刺激にもなり、来年五月の開催に向け努力する。

グリーンヒルズ津山で十月三十日、第五回「森林を考える岡山県民のつどい」が開催されました。

美作大学沖縄県人会による沖縄舞踊工イサーに始まり、林野庁次長 黒木幾雄氏による「地球温暖化問題と日本の森林・林業」についての講演会が開催されました。

また、無料苗木の配布や親子ふれあいコーナー、特産品の販売コーナーなど、たくさんの人出でにぎわいました。

